

どうぞご自由にお持ちください

TSUCHIDA HOSPITAL NEWS 輪

—— みんなの輪と和を ——



撮影者：佐藤富枝様(職員家族)

当院理念

地域の安心を第一に考えた
病院づくりを目指しています。

1. 地域のみなさまから信頼され、地域社会に貢献できる医療機関を目指します。
2. 救急医療から慢性期医療に至るまで、質の良い専門医療を実践します。
3. 患者さんの立場に立った、優しい、快適な環境を提供します。

Voice

地域に根ざした病院になるために…。

当院の理念を3本柱におき、日々安全で良質な医療を提供できるように努めています。そのためには、当院の医療レベルの更なる向上のため、院内研修の充実や院外勉強会に全職員が積極的に参加しております。また、医療安全対策、感染症対策、接遇向上の徹底を通し、患者さん、ご家族の皆様から信頼され、安心できる医療を提供致します。当院の理念にあります「患者さんの立場に立った、優しい、快適な環境の提供」については2年間の増改築工事を経て確実に良い環境を整えることができ、入院病棟も安心して治療ができる環境になりました。外来(通院)に関しても、他の医療機関より整形外科専門医、循環器内

科専門医、消化器内科専門医をお招きし多岐にわたる治療ができ専門外来が充実しています。また、札幌市の助成制度である、特定健診(とくとく健診)特定保健指導にも積極的に取り組んでおります。今後とも、理念を基盤に地域に根ざし、必要とされる病院として信頼が得られる病院づくりを進めてまいります。

現在の医療と予防医学

現在の医療は在宅医療、救急医療が重要視されており当院も訪問診療、月に5回前後の救急指定病院として診療を行っております。今後、徐々に医療は病気が発症する前に事前に予防する予防医学が増えていくと思

われます。厚生労働省は医療費より予防医学費用の方が、今後医療費の削減になると考えています。現在のところ予防医学は保険適外になっているため高額な費用がかかります。厚生労働省は予防医学を推進している反面、負担軽減等のバックアップ体制が出来ていないのが現状です。

今後、確実に高齢化社会になり医療費が増えてくる事が容易に予想されますので、早急な判断と対応が待たれます。



経営管理部 課長
岩根 一樹

第32号 平成27年12月15日発行/発行元 医療法人社団 土田病院/編集 土田病院 広報委員会

フラワーアレンジ

当院の新棟の各階エレベーターホールにアートフラワーをディスプレイしています。北区の「ベルディ」さんに季節ごとにアレンジしていただき、今は秋冬のアートフラワーです。白壁と色とりどりの花のコントラストがエレベーターホールを明るくしてくれています。ご来院の際にぜひご覧ください。



今月の一枚

北方四島交流訪問事業(ビザなし交流)で国後島の古釜布(ふるかまっぶ)を訪れました。根室から船で3時間程度の島なのに日本の面影はなく、街並みもロシアになっていました。
コンシェルジュ 松田

地域医療連携室

相談受付時間：午前9時～午後5時まで(月～金)

専任の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)があり、入院前および入院中における様々な調整や心配事などのご相談に応じております。お気軽にご入室ください。

地域連携

他の医療機関ならびに区役所、各関係施設などとの連携窓口となり、入院のご相談から様々な情報連絡、各種手続きなどをおこないます。

医療相談

経済的な問題から各種制度説明、介護保険のサービス紹介や福祉施設紹介など、お悩みになっている問題に対して、幅広くご相談をお受けいたします。また、お電話でもご相談でも構いません。

外来診療時間		[平日] 午前9時～12時・午後1時～6時 [土曜] 午前9時～12時30分(整形外科は午前9時～12時です)					
		月	火	水	木	金	土
外来診療	午前	院長	院長	院長	院長	院長	交代制
		北川	中村	山本	中村	北川	整形外科 専門外来
		山本	佐々木	豊田	佐々木	豊田	消化器内科 専門外来 (隔週)
	午後	中村	北川	北川	山本	中村	循環器内科 専門外来
		佐々木	豊田	佐々木	豊田	山本	
			整形外科 専門外来		整形外科 専門外来		

※1 火曜日の整形外科は医師の都合により木曜日に変更になる場合がございます。専門外来を受診される患者様は事前に電話が窓口でご確認ください。
※2 診療時間午後2時～5時

日曜・祝日は休診いたします。



医療法人社団
土田病院
TSUCHIDA HOSPITAL
札幌市1次・2次救急指定病院
TEL:011-531-7013
〒064-0921 札幌市中央区南21条西9丁目2-11
E-mail / info@tsuchida.or.jp
URL / http://www.tsuchida.or.jp

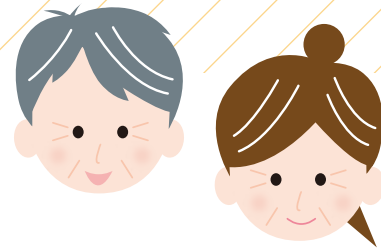
診療科目

外科・内科・消化器外科・消化器内科・呼吸器内科・救急科・整形外科・肛門外科・内分泌外科・循環器内科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

病床数

一般病棟 / 42床、医療療養病棟 / 92床

■市電 / 「東屯田通」下車 徒歩1分
■定鉄バス / 「南21条西11丁目」下車 徒歩5分
■車 / 「JR」札幌駅 から約30分



「老人ホーム」ってどんなところ？

みなさん「老人ホーム」と聞くとどのような場所をイメージしますか？

人によっては寝たきりの方が多い「施設」をイメージする方もいれば、バリアフリーの高齢者専用の住宅で自立して生活できる「住まい」をイメージする方もいると思います。一括りに「老人ホーム」と言っても実は色々な種類があります。今回はよく耳にすることの多い4種類の老人福祉施設についてご説明します。

介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)

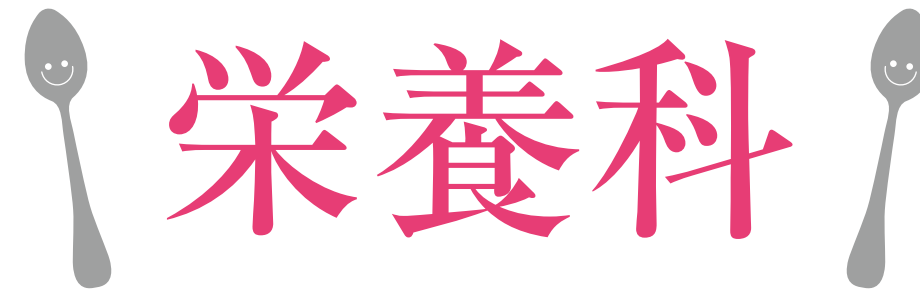
65歳以上の高齢者等(※注1)で、身体上または精神上に著しい障害があるため常時介護を必要としかつ居宅においてこれを受ける事が困難な方が入所できる介護保険施設です。入浴・排泄・食事などの日常生活の介護や健康管理などを受ける事が出来ます。今年の介護保険法改正で新規入所できる方は原則要介護3以上のいわゆる重介護の方となりました(※注2)。道内で入所申込みをしている方は27,547人(※注3)おり、年単位で待機期間がある場合が少なくありません。費用負担は所得により異なりますが、1ヶ月約5～13万円程度で、長期入所が可能です。

有料老人ホーム (介護付/住宅型/健康型)

高齢者向けの居住施設で、食事、介護の提供、洗濯や掃除などの家事援助、健康管理など日常生活を送る上で必要なサービスのついた「住まい」です。ホーム内に上記全てのサービスが備わっている「介護付」と、外部のサービスを利用しながら生活していく「住宅型」、概ね自立している方を対象としている「健康型」があります。入居の費用は1ヶ月約13～35万円と、施設によってひらきがあります。入居時に一時金の掛かるところと掛からないところがあります。

今回ご紹介の施設以外にも介護療養型医療施設やケアハウス、サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)などがあります。それぞれで対象となる方、費用などに違いがありますので、今後施設やホームでの生活を考えられる場合にはご自身の状態やご希望などに合うところを探していく必要があります。

※注1:40～64歳の方で要介護認定を受けている方も対象となります。※注2:要介護1・2の軽度の方でやむを得ない事情により特養以外の生活が著しく困難であると認められる場合には特例的に入所は可能です。※注3:H26.3.25 厚生労働省 老健局高齢者支援課「特別養護老人ホームの入居申込者の状況」より。



栄養科

安全で、美味しく、食べやすいメニューを日々追求しています。

栄養科は、管理栄養士と委託の栄養士、調理スタッフ総勢8名で入院患者さんの食事の提供にあたっています。2013年には厨房設備を一新し、衛生環境の改善に努めているほか、食事の提供においても、温冷配膳車を導入し温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で召し上がっていただけるよう配慮しています。治療のための食事はもとより、より安全で、美味しく、食べやすいメニューを日々追求し、患者さんから信頼される食事を目指しています。

食事の提供

食事の種類は、一般食(常食、軟食、流動食など)と、特別食(塩分制限食、糖尿病食、潰瘍食、腎臓食など)に区別されています。前者は厚生労働省「日本人の食事摂取基準」に、後者は各疾患のガイドラインや指針にそれぞれ基づいたうえで、医師の指示のもと病状に合わせた食事の提供を行っています。さらに患者さんの状態に合わせた食事形態(一口大、きざみ、ミキサー状など)や、嗜好等の理由により摂取できない食材にもできる限り対応しています。また季節、祭日にちなんだお食事(行事食)を企画し、提供しています。

栄養相談・指導

食事療法が必要な外来、入院患者さんに対し、個別の栄養相談・指導を実施しています。栄養相談を希望される場合は、主治医に気軽にご相談ください(土日祝はお休みとなります)。

栄養管理

入院患者さんを対象に栄養管理計画を作成し、定期的な栄養状態の確認および退院時評価を行っています。また、栄養スクリーニングをもとに低栄養の患者さんに対しては、NST(栄養サポートチーム)委員会において、各種専門スタッフとの好適な栄養管理に向けた協議、検討等を行い、栄養状態の回復に向けた活動を行っています。

土用の丑の日



クリスマス



お正月

